

平成 25 年度の区長さんを紹介します

自治組織のリーダーとして、豊かな地域づくりのためにご尽力いただく平成 25 年度の区長さんです。



西町一区	まつがさこ よしお 松ヶ迫 由雄	南堤区	たわら はるお 田原 治男	北西一区	くろき まさはる 黒木 政治
西町二区	えいじゅう かつろう 永住 勝朗	北堤区	よこやま くにやす 横山 邦保	北西二区	たにやま こういち 谷山 孝一
西町三区	にしづる きよし 西水流 清	西堤区	そとむら はるお 外村 治雄	北西三区	ぬくみず あつお 温水 敦男
新生町区	おおくち かおる 大口 香	水流迫区	にしがみ たかし 西上 隆	麓区	かねまつ いさお 金松 勲
後川内区	こくぼ のぶお 小久保 信雄	東方一区	はしみつ すずむ 橋満 進	永田区	かわの ゆうじ 河野 雄二
南島田区	えのきだ ひろ宏 榎田 巨宏	東方二区	いふく かつまさ 伊福 勝正	原区	いわもと ゆづる 岩元 譲
通り町区	よしむら ゆういちろう 吉村 雄一郎	真方一区	なかやま なんいち 中山 南一	中河間区	いけい しゅうぞう 池井 周造
緑町区	やまぐち ひでき 山口 秀喜	真方二区	はしのくち よしとし 橋ノ口 芳利	夏木区	いけだ てるお 池田 照雄
本町区	そのだ まさはる 園田 正治	真方三区	もりおか よつお 森岡 與津男	堂屋敷区	まえだ のぶし 前田 信志
仲町区	おおやま のりあき 大山 範昭	南真方区	まがた まさる 真方 優	下九瀬区	ひがしはら しくお 東原 祝男
永田町区	こみね みよし 小峰 實義	南真方東区	緒がた よしあき 緒方 義明	上九瀬区	はえお みとし 八重尾 己年
上町区	いしごう いさむ 石合 勇	南真方西区	なかやま としあき 中山 敏章	奈佐木区	かわの はるお 河野 治雄
上町北区	こうつぎ ただし 高津佐 忠	坂元区	たにやま すえきち 谷山 未吉	内山区	くろき りょういち 黒木 領一
上町東区	いづみ ふみひろ 出水 文洋	南西一の東区	おかぞの まさみ 岡蘭 正巳	野尻1区	のもと まさひろ 野元 正洋
上町西区	せきや しゅうじ 関谷 修史	南西一の西区	ふかくさ しょうぞう 深草 彰三	野尻2区	すぎた ふぢこ 杉田 藤子
上町中区	まつやま まさゆき 松山 昌行	南西二区	なかむら ゆういち 中村 祐一	野尻3区	ながた こういち 永田 晃一
細野一区	くらた とみお 倉田 富夫	南西三区	いけだ こういち 池田 幸一	野尻4区	はら よしお 原 芳夫
細野二区	こうづま よしお 高妻 賢士	南西四区	たての ひさじ 立野 久二	野尻5区	やまぐち たけし 山口 健
細野三区	さかした いさむ 坂下 勇	種子田区	かとう つぎお 加藤 次男	野尻6区	よしだ けんじ 吉田 賢二

退任された方々です 長い間ご尽力いただきありがとうございました。

後川内区	こぼり まさあき 小堀 正彰さん	南島田区	やまぐち ただし 山口 忠行さん	上町北区	よしだ まさひろ 吉田 昌弘さん
上町西区	さかもと しげのぶ 坂元 重信さん	南堤区	ふるかわ あきら 古川 明さん	真方一区	さいとう やすお 齋藤 保夫さん
南西二区	くまのさこ ふみお 熊ノ迫 文夫さん	野尻3区	うじます 芳輝さん 氏益 芳輝さん	野尻5区	し い としあき 四位 利秋さん

図 市民協働課 協働推進グループ Tel.23-1148



北きりしま田舎物語推進協議会

県内初。農家民泊で修学旅行生を受け入れ

5月13日、北きりしま田舎物語推進協議会が、県内初となる体験型農家民泊による修学旅行生の受け入れを行いました。今年の6月までに4校が訪れる予定で、その第1弾として、神戸市立筒井台中学校の生徒81人が西諸の魅力体験。清水洋一会長は「実績を重ね、地域貢献に頑張りたい」と話していました。

1 受入農家と一緒に、管理機で畦づくりをする生徒たち
2 田舎道を歩くことさえ思い出になる
3 別れの朝、中央公民館で開かれた退村式。たった1日の滞在でも絆が生まれた
4 別れを惜しみ、出発を見送る会員の皆さん



● 同協議会では、受入農家を募集中。耕作権を持った農家なら参加可能です。

図 北きりしま田舎物語推進協議会（商工観光課内） Tel.22-3020

小林市議会議長に溝口誠二氏、副議長に蔵本茂弘氏がともに再任



溝口誠二 議長

議長に再任を受けました。身の引締まる思いです。過去2年間の経験を生かし、今後はさらに行政を評価・監視しながら、住民福祉の向上、市政発展に一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ申し上げます。



蔵本茂弘 副議長

議会は、地域の民主主義の進展と、住民のくらしと福祉向上のためにあります。市民の方々の願いや苦しみを真剣に議論し、その課題解決に努めつつ、「市民の・市民による・市民のための議会」になるよう、全力で頑張ります。

なかぞのよしこ
中園良子さんパラグアイから帰国

4月16日、シニア海外ボランティアで、パラグアイへ派遣されていた中園良子さんが帰国し、市長を訪問しました。2年間、茶道や着物の着付けなど日本文化の普及活動に尽力。中園さんは「何回も壁にぶつかったが、貴重な経験になった」と振り返りました。



きたざきかんた
北崎幹大さん作曲コンクールで表彰

5月1日、第11回弘前桜の園作曲コンクール一般部門で2位を受賞した市出身の北崎幹大さんが市長を訪問しました。北崎さんは、鹿児島国際大学で音楽を学ぶ19歳。「まずは表現方法を増やし、自分のスタイルを確立していきたい」と今後の目標を語りました。



三松中ハンド部全国大会の結果を報告

4月30日、全国大会に出場した三松中男女ハンドボール部が市長を訪問しました。女子ハンドボール部は全国大会ベスト8を報告。北ノ蘭遼主将は「部員は少ないが、結果が残せて良かった。スタミナをつけて、次は優勝を目指したい」と話していました。



やまなかえつろう
教育委員会委員に山中悦郎さん

5月10日、山中悦郎さんに教育委員会委員の辞令が交付されました。任期は平成29年5月までの4年間。山中さんは「社会教育委員やPTA会長などの経験を生かして、地域や保護者と一緒に教育を考えていきたい」と抱負を語りました。



畜産の発展を祈願
馬頭観世音祭を開催

5月8日、小林市馬頭観世音祭が西諸畜連内の保食神社で行われました。畜産関係者ら約160人が出席。神事後、市畜産振興会連合会の深水哲雄理事長が「全国和牛能力共進会での連続日本一という偉業で、口蹄疫からの復興を発信できた。厳しい状況も続くが精進していきたい」と述べました。



馬頭観世音祭は、農閑期から農繁期に移る5月8日に、家畜の生産安定と慰霊、五穀豊穡と家内安全などを祈願して行われます

学力向上につながる研究を
教諭 19 人に委嘱状を交付

5月10日、小林中央公民館で市教育研究センター研究員の委嘱状交付式がありました。岩崎信昌教育委員長が、小中学校の教諭から選ばれた19人一人一人に委嘱状を交付。研究員を代表し、東方小学校の大牟田勇教頭が「研究員の力を結集して取り組んでいきたい」と誓いを述べました。



岩崎教育委員長は「各学校の中核を担う教諭ばかり。今年も充実した研究に期待したい」と激励しました



容体が急変した患者を、設備の充実した病院に移す転送の時間が短縮され、救命率の向上が期待されます

救命率の向上へ
市立病院ヘリポート訓練実施

4月26日、市立病院の敷地内に整備されたヘリポートを利用したドクターヘリ訓練が行われました。入院患者の容体が急変し、宮崎大学医学部附属病院への転送が必要になったことを想定。訓練を通し、転送先の病院や西諸広域消防本部との連携、ヘリポートの運用などを確認しました。



特設プールで行われた魚のつかみどり。ニジマスなど400匹が放され、未就学児や小学生200人が挑戦しました

魚のつかみどりに大きな歓声
すきむらんどで滝まつり

5月4日、すきむらんどで滝まつりが開催されました。春の山菜や特産品を販売する恒例の山びこ市などに加え、今回は犬の譲渡会や魚のつかみどりを開催。ステージではアコースティックライブが行われ、訪れた多くの家族連れが、新緑の風に吹かれる須木を楽しみました。

暮らしに香りと彩りを
ハーブ祭 in のじり開催

4月21日、薬草・地域作物センターでハーブ祭 in のじり 14th が開催されました。市内外から約1500人が訪れ、寄せ植え教室やクイズラリー、〇×クイズなどに参加。濱田保典所長は、「祭りを通して薬草やハーブに関心を持ってもらい、生活に生かしてほしい」と話していました。



宮崎県薬剤師会員に説明を受けながらクイズを解く参加者。ゴールではバジルやカモミールなどのハーブの苗が配布されました

青葉の薫る須木に
少年少女剣士 400 人が集う

4月29日、第25回薫風杯剣道大会が須木体育館で開催されました。県内外から40団体94チーム、418人が参加し、市内からは7団体10チームが参加。熱戦の結果、三松剣道の2チームが小学校1・2年生の部で準優勝、5・6年生男子の部で3位を獲得しました。



毎年昭和の日である4月29日に行われる薫風杯。剣道を通し、子どもたちの心身の鍛錬と、健全育成を目的に開催されています